

# 8K

## グローバル版：テレビのNew Year's Resolution:8Kの波が到来



4Kテレビを保有している視聴者にとっては、お気に入りの番組や映画、ビデオをシャープな画質で視聴することが日常化しているだろう。しかし今後数年で、その映像はさらに高精細になるかもしれない。デロイトは、4Kからのアップグレードや補完として、8Kが2021年に世界で33億ドルの収益を生み出し、さらに市場はその後数年で着実に拡大すると予測している<sup>1</sup>。これらの収益は、主に8Kテレビの民生用販売（平均価格3,300ドルで100万台販売されると予測）によるものである。さらに、8Kコンテンツの制作費および制作関連機器（カメラ、モニター、ストレージ、コンピュータなど）の販売に関しても、世界的に年間数億ドルの収益が見込まれる。

### 8Kとは？

8Kの名称は、解像度に由来している。8Kの解像度は縦横比16:9の画面上で、水平方向7,680×垂直方向4,320＝約3,300万画素に相当する<sup>2</sup>。（水平方向のピクセル数が約8,000のため、8Kと呼ばれる）一方4Kでは約830万画素である<sup>3</sup>。8Kには次の仕様も含まれている。

- フレームレート（1秒間に処理される静止画像数）：24～120フレーム／秒
- 自然界で利用可能なすべての色に加え追加の人工色までを含む色の範囲、および輝度に関連するダイナミックレンジの改善<sup>4</sup>
- サラウンドサウンドを22.2chにアップグレードしたオーディオ<sup>5</sup>

8Kの普及に関しては、コンテンツの量が少なく<sup>6</sup>、テレビの価格が高額で（プレミアムモデルで数万ドルに達すると想定）、消費者の多くが4Kとの明確な品質の差異を区別しづらい<sup>7</sup>という大きく3つの障壁があるように見える。しかし実際のところ、8Kの解像度で視聴できるコンテンツは現時点でも既に豊富にあり、今後も4KやHD映像のアップコンバートやUGC（User-generated-content：ユーザー生成コンテンツ）、ゲームを含めて増加していくことが想定される。価格については、4Kテレビと同じペースでの価格低下と普及には至らないものの、4Kと8Kのパネルの価格差が縮小することで8Kテレビの販売が加速する可能性がある。また、8Kテレビの需要が高まることで供給が増加し、さらなる価格低下が起こることも考えられる。画質については、画面のサイズが大きくなるほど8Kの解像度が際立つため、特に75インチ以上の超大型パネルでは滑らかで臨場感のある映像の魅力が伝わり、消費者への訴求につながるだろう。

また、8Kのエンターテインメント以外の用途への活用の可能性もある。テレワーク時のビデオ通話や資料共有、オンラインエクササイズ、美術作品や自然映像などの「デジタル壁紙」としての利用などが用途として挙げられる。

2021年時点で作成・リマスターされる8KコンテンツはB2Cの消費者向けをターゲットにしたものが多いと考えられるが、それ以外に商用目的での利用場面も広がっていくだろう。具体的には、小売店のディス

プレイ、デジタルサイネージ、見本市、ライブイベント、オフィスの受付等でのユースケースが想定される。

8Kの消費者への普及は、通信事業者やSVOD事業者のビジネスチャンスにもつながるだろう。通信回線の高速接続や、8Kコンテンツを視聴可能なSVODサービスのプレミアムパッケージ化、通信回線とのバンドル化などが方策として考えられる。

8Kスクリーンを所有することで、画素密度、色域、画面の明るさ、およびサウンドの面で可能な限り最高の品質で映画やテレビ番組を楽しむことができる。これにより、利用可能な最上級の品質の画面で次世代の8Kビデオゲームを表示できる可能性も広がる。また、映像コンテンツを視聴するだけでなく、デジタル壁紙や、ホームワーカー向けの生産性ツールの表示などの用途にも利用できるようになるだろう。

実質的に今日のすべての消費者にとって、テレビは日常生活に欠かせないものである。8Kの映像と音質の魅力と相まって、部屋の中心で存在感を示す大型のスクリーンが好まれるようになるだろう。最新で最大、最先端のテレビセットを所有することで満足感を得る人も多いのではないかと。8Kテレビはこのように消費者の様々な目的を満たすものであり、その観点で8Kが2021年以降のテレビ市場を席捲する可能性がある。

1. Deloitte estimates based on various sources including The Korea Bizwire, "8K TV war intensifies but consumers still prefer 4K," October 24, 2019; Display Supply Chain Consultants, "Samsung extends lead in advanced TV shipments in Q2," August 3, 2020.
2. In the term "8K," K refers to one thousand, and the naming is based on the approximate number of horizontal lines, which is 7,680. The total number of pixels is derived from multiplying the number of horizontal lines by the vertical lines.
3. 4K is a reference to the number of horizontal lines, rounded up to the nearest thousand. There are 3,840 horizontal lines on a 4K screen and 2,160 vertical lines.
4. Sharp, "8K UHD reality will overwhelm you," accessed September 4, 2020.
5. The audio specification splits sound into 24 separate channels, spread across 22 speakers and two subwoofers. However, as few homes are likely to have 24 speakers, 8K video is likely also to be offered in 5.1 sound, which is allocated to six speakers. See NHK STR, "22.2 multichannel audio format standardization activity," 2011.
6. The majority of content is likely to be filmed in HD or SD (high definition, standard definition). A small proportion of content will be filmed in 4K.
7. For more information on one test undertaken, see Scott Wilkinson, "8K vs 4K TVs: Double-blind study by Warner Bros. et al reveals most consumers can't tell the difference," TechHive, February 28, 2020.

#### グローバル版本文

TV's New Year's resolution: The start of the 8K wave

<https://www2.deloitte.com/us/en/insights/industry/technology/technology-media-and-telecom-predictions/2021/state-of-8k-tv-and-the-future-of-television-resolution.html>